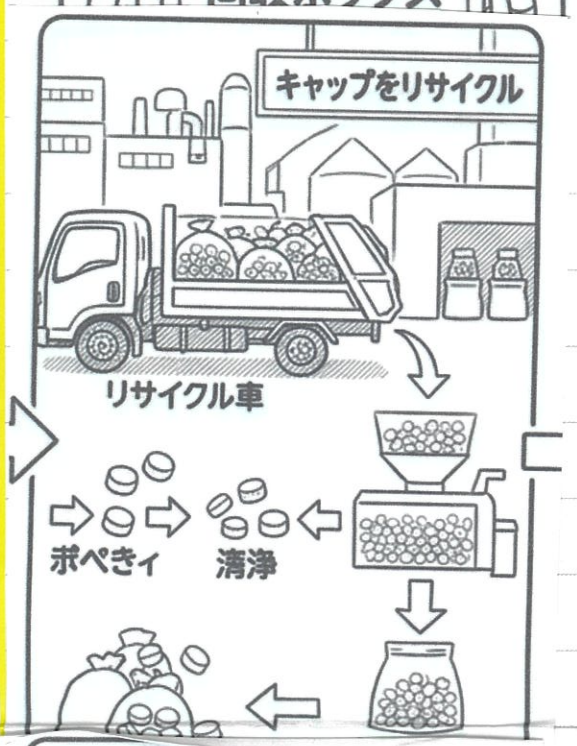
「だったん」

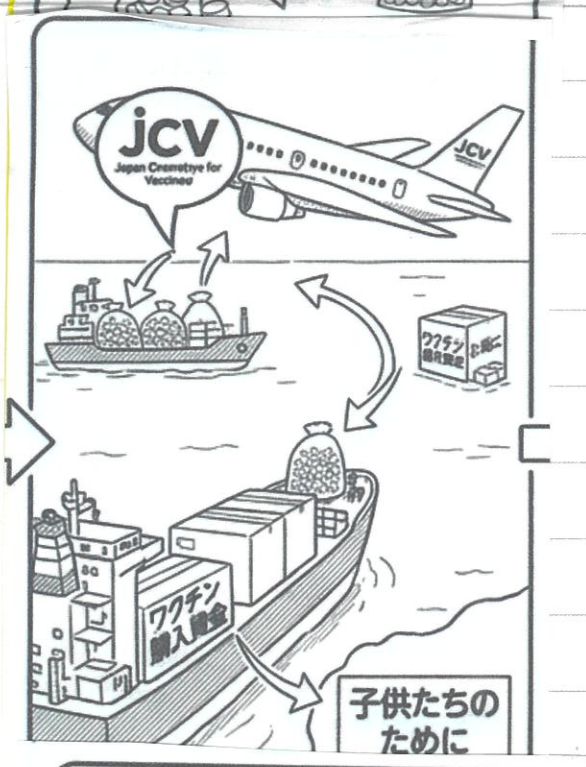
活動レポート

西和佐 小学校 4年 名前 土井 真二良乃

※こちらに必ず記入願います。保護者の同意が得られた児童のレポートは、このままの状態でホームページに公開します。









毎日、すてているペットボトルのキャップが世界の子供たちの命をすくう「ワクチン」に変身することを知っていますか？

①まず、ペットボトルのキャップをあらってすてずに、家にほかんするか、回しゅうボックスにキャップを集める。
西和佐ではヤクルトさんで回しゅうを受付けています。

②集めたキャップはリサイクル工場でとかされてプラスチックの新しい材料にかわります。
この材料が売れたお金がワクチンのぼきんになります。

③そのお金でワクチンが買われ、世界中の国へ運ばれます。
そして病気に苦しむ子供たちに注しゃされてみんなが元気になります。

まとめ
キャップは400こで10円、
800こで子供1人分のポリオワクチンになります。
キャップのさい利用でエコになるし、
世界のだれかの命をすくうことができます。
ぜひみなさん集めてください

「だったん」
和歌山県環境ポータルサイト
イメージキャラクター

2026わかやまこどもエコチャレンジ
活動(かつどう)レポート

西和佐 小学校 4 年 名前 十時りさ

※こちらに必ず記入願います。保護者の同意が得られた児童のレポートは、このままの状態でホームページに公開します。

・リデュース

ごみをへらす活動！

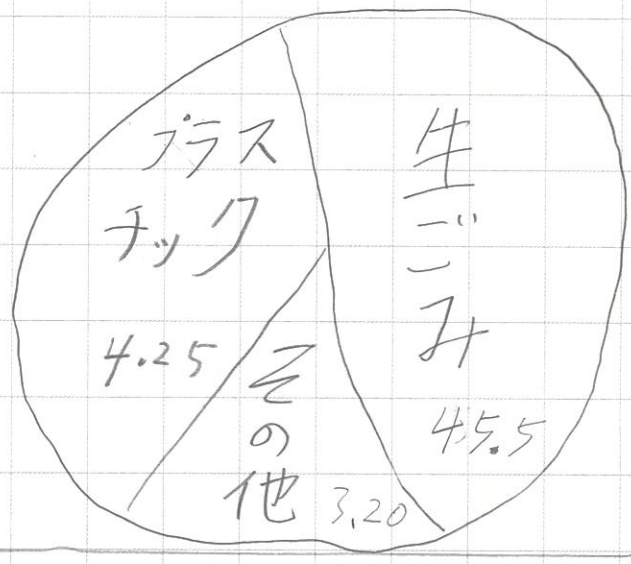
わたしは社会のじゅぎょうでごみのことをならってごみが多いと知ってわたしはごみをへらすことをしました。
家で一番多いのを予そうしました。

1番…生ごみ

2番…プラスチック

3番その他





次に生ごみはどのような種類なのでしょうか。

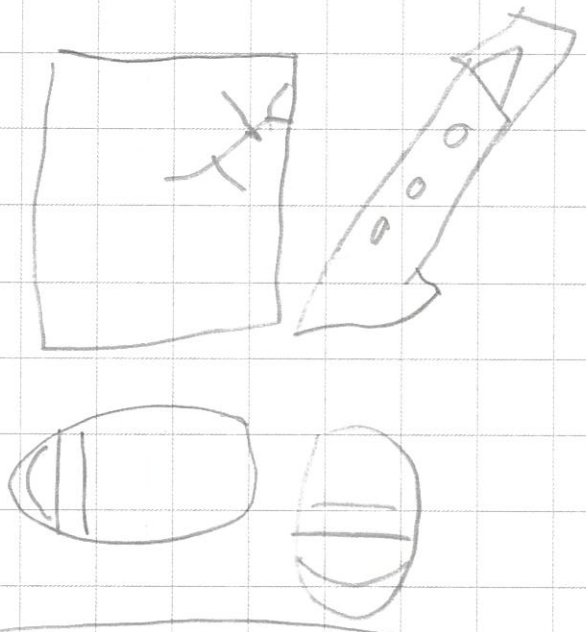
生ごみは魚のほねやえびのしっぽのほかにもありますがこのようなものです。
プラスチックはペットボトルやおもちゃのほかにあります。

そのたはにんぎょう紙などのものです。

生ごみ



プラスチック



どうやってへらすか。

・フウドロ×
・おえかき×
・おりがみ×
・

「だったん」
和歌山県環境ポータルサイト
イメージキャラクター

2026わかやまこどもエコチャレンジ 活動レポート

西和佐　小学校 4 年　名前 はたのかなで

※こちらに必ず記入願います。保護者の同意が得られた児童のレポートは、このままの状態でホームページに公開します。

8月23日に家でお手伝いして犬のおせわとお皿あらいができるようになってから一人でできるようになってめっちゃくちゃうれしかったです。

犬のおせわはどんなおせわかというとトイレそうじしたり耳そうじと水をかえたりするのが犬のおせわはとてもむずかしいのでてつだってもらったりしています。

お皿あらいのほかにトイトそうじとお料理とおうちそうじとゆかをふいたりすったりするのができるようになたことで犬のおせわと家事のどっちのほうがむずかしいかというとりょうほうたいへんです。

おてつだいするとお母さんにほめられてうれしいのでどんどんおてつだをするのがたのしくなってきます。

それからやりおわったらいっもほめてくれていつもてつだってくれてありがとうっていってもらうのがぼくのやるきになるもとなので、お母さんがつかれているときいつもてつだってあげたくなってまいがいてつだってあげてうれしいていってくれるからやるきもちになります。

つぎからもがんばろうとおもっています。

またほめられてがんばってできるようにがんばる。

「だったん」
和歌山県環境ポータルサイト
イメージキャラクター

2026わかやまこどもエコチャレンジ
活動レポート

西和唯小学校 6年 名前 飯田一翔
※こちらに必ず記入願います。保護者の同意が得られた児童のレポートは、このままの状態でホームページに公開します。

最近の夏はものすごくあつくてなんでだろうとしらべてみたら地球温暖化が関係しているのがわかったからeco活動を夏休みの間しました。

①テレビを見る時間をへらした
182×38日=684g　684g

②入浴の際にシャワーでしようする水をこまめに止めた
95g×38日=3610g　3610g

③手洗いの水をこまめに止めた
2g×38日=76　76g

④まとめて洗たくをしてう先う回数を減らした
659×38日=2470　2470g

⑤ごみはまとめてすてずリサイクルのために分別して捨てた
500g×38日=19000　19000g

⑥れいぼうの設定温度を28℃にした
244g×38日=9272　9272g

これらの合計は 684+3610+76+2470+19000+9272=35112
ぼくは夏休みに35112g二酸化炭素を減らせました

「だったん」
和歌山県環境ポータルサイト
イメージキャラクター

2026わかやまこどもエコチャレンジ
活動（かつどう）レポート

西和佐小学校　6年　名前遠藤人輝

※こちらに必ず記入願います。保護者の同意が得られた児童のレポートは、このままの状態でホームページに公開します。

「ごみのかさを減らす」
夏休みにいろいろなごみでごみ箱がいっぱいになったのでごみのかさを少しでも減らそうと思ってくふうしようと思いました。

まず箱などのごみはつぶしたりぶんかいしたりしてごみのかさを減らしてくふうしました。
つぎにふくろなどのごみはくくってまるめてすててかさを減しました。
最後にかみぶくろをたたんでかさをへらしました。

つぶした箱



くくったふくろ



たたんだ紙ぶくろ



こんなくふうをするとかさが減ってごみ箱に入るごみの数が多くなりました。
みなさんもこみ箱がいっぱいになるのが早い人はいろいろたくふうをすると少しでもごみ箱がいっぱいになるのがおそくなると思います。